

森本 登志男 1962 年生まれ 46 歳

岡山県出身

京都大学 工学部 合成化学科卒

職歴 (就業年数)

1986/4-1990/2 総合化学メーカー (4 年)

1990/4-1995/5 国内パソコンソフト会社 (5 年)

1995/6- マイクロソフト (12 年)

マイクロソフトでの担当内容

1995/6-1997/3 製品技術サポート課長 (2 年)

1997/6-1999/10 Office 製品プロダクトマネージャー (2 年半)

1999/11-2002/1 米国本社にて日本法人の窓口業務 (2 年半)

2002/2-2004/12 中小規模法人向けマーケティング 部長 (2 年半)

2005/1- 新規市場開拓 部長 (2 年 6 ヶ月)

現職では、地域経済の活性化や地域コミュニティの再生に ICT や知的財産の利活用を通して何ができるかをテーマに、全国各地を訪問して元気な町づくりにこだわった活動を展開中。



森本登志男 (マイクロソフト株式会社 公共営業本部 自治体営業部)

岡山県出身。京都大学工学部合成化学科卒業。宇部興産株式会社に入社後、株式会社ジャストシステムを経て、1995 年マイクロソフト株式会社に入社、プロダクト サポート & サービス オフィス製品サポート 課 長に就任。1997 年デスクトップ製品統括部にてオフィス製品のプロダクトマネージャーを担当後、1999 年米国 Microsoft Corporation (米国本社) に転籍。2002 年に帰国しマイクロソフト株式 会社に復帰、事業計画室長、企業市民活動担当などを経て、2009 年 5 月より現職。

「総務省 高齢者・障害者の ICT 利活用の評価及び普及に関する検討会」委員など、中央官庁・地方自治体での委員・アドバイザーとして ICT 利活用の普及促進や地域活性化にも携わる。

平成 20 年度より、総務省 地域情報化アドバイザーを委嘱をうけ、地域情報化や、ICT を利活用した地域活性化に関して全国を回って講演活動を精力的に行っている。